

鳥取東高通信

題字：柴山 抱海 氏

第194号
令和5年7月

編集・発行
鳥取東高等学校 PTA
鳥取県立鳥取東高等学校
印刷 日ノ丸印刷株式会社



邦楽部



ボート部



ビーム
ライフ部

高校総体・各種大会

未来への輝き



将棋同好会



柔道部



書道部



楽しんで

PTA副会長 澤 享

高校生活は三年間です。長いと思うか短いと思うかは人それぞれ違うと思います。きつと楽しいと思えば短いと感じるはず。子どもたちはもちろんですが、私たち保護者も鳥取東高で良かったな、楽しかったなと思える三年間にできたら良いなと思っています。そのためには子どもたち、学校の先生方、そして私たち保護者が心身ともに元気であること、そして子どもたちを見守る環境が大事だと思います。PTAとしてできることは限られますが、その一助になるように今年度も各専門部で色々な活動を行う予定です。例えば、心身ともに元気であることを目指して健康や人権に関する講演会、子どもたちと一緒に受験に臨めるように大学見学会や進路セミナーの開催、また子どもたちの部活や学校行事に関する広報誌の発行を企画しています。講演会や見学会、セミナー等については案内を出しますので、みなさまのご参加をお待ちしております。

高校生活三年間、子どもたちも私たち保護者も「楽しんで」過ごせたら、あつという間だったな、短かったな...ときっと感じます。保護者のみなさま、学校の先生方のご協力を得ながら、子どもたちと一緒に楽しんで「高校生活を過ごせるように今年度も実りあるPTA活動を続けていけたらと思います。」

大海へと漕ぎ出せ、よき友と

教頭 福島 卓也

生徒のみなさん、先生から次のように問われたこと、ありませんか。

「あなたはどうか考える?」「あなたはどうかしたい?」

まじめで素直が自分のとりえ。コツコツと言われたことをこなしてきた自分にこんなことを求められても...と困惑した経験思い出さずともありませんね。

社会は、齟齬感や違和感、隔たり、理不尽等が交錯し合う空間です。まじめで素直なだけで自由に生きられるほど甘くはありません。だから東高は、本気の授業をとおして生徒に教養を育み、あなたが一歩踏み出す挑戦を奨励します。

ここでとても大切にしているのは、本当の意味のよい友達存在です。一人ひとりに個性があつて、みんな違う。その主体性を持った個人が友達や社会といった客体に囲まれてやりとりをします。自分はこう考え、周りの友達からいや、こう考えた方がいいんじゃないかね?と意見される。そうしてやりとりするうちに主体の考えも変容していきます。確かな教養と利他の心で通いあうプロセスや化学反応をとおして生徒に力を育む。これが東高の強みです。

生徒のみなさん、この先にはもっと豊かな世界があり、たくさんの出会いがあり、みなさんの可能性も広がっています。東高はこれからみなさんを信頼し、任せ、待つて、支え続けます。本気の大人たちとの出会いをとおして刺激を得たり(学習)、自由な時間をたっぷり設けて興味を焦点化したり(部活動、課外活動)、生徒同士が相互触発する対話の場があったりする(学校行事)、そんな東高だからこそ出会えるよき友と互いに高めあつて、大海へと漕ぎ出すみなさんを期待しています。



文化広報部

部長 戸板 ゆき

文化広報部では、年4回、広報誌「鳥取東高通信」を発行しています。

コロナ禍においては、制限のある中でも、輝きを失うことなく、熱心に部活動や学校行事に取り組む子どもたちの姿を、なんとかみなさんへ届けたい！という思いで活動してきました。そして、今年度は、春からの制限解除により、今まで以上に生き生きと、豊かな表情を見せてくれるであろう子どもたち取材できることを、部員一同楽しみにしています。

紙面を通して東高生の「青春の1ページ」を、みなさんと共有できるよう、1年間頑張っています。

取材へのご協力をよろしくお願いいたします。



研修部

部長 衣笠 伸一郎

研修部では例年、主に進路に対する研修を計画しており、今年度も①保護者のための進路セミナー②大学訪問の2つの事業を軸に活動してまいります。

①は、保護者として進学に対するモヤモヤを少しでも解消するため、各学年その時その時に考えなければならないことを、みなさんと学べる機会となるよう計画いたします。

②は、県内の大学を訪問する予定です。昨年はコロナ禍で規模を縮小した内容もありましたが、今年度は、多くの方が集まれるよう計画していきますので、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

令和5年度 PTA 専門部紹介



人権教育部

部長 岡島 由紀

人権教育部は先生方と連携して、人権教育の推進を図ってまいります。

昨年まではコロナ禍ということもあり、部内研修など規模を縮小してやってまいりましたが、今年はPTA人権教育研修会などを学校と協力して開催できるようになるのではないかと期待しております。

人権については、子どもたちの方がしっかりした考えを持っていることがあります。子どもたちに後れを取らぬよう、保護者のみなさんと共に学び、理解を深めていければと思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。



健康・生活部

部長 楮原 陽子

健康・生活部は、基本的な生活習慣の確立に向けた講演会や研修会の開催などを行い、子どもたちの生活習慣改善に焦点を置き、活動をしています。

コロナ禍の3年間は思うように活動ができずに過ごすこともありましたが、今年度は気持ちを新たに、健康や生活について、子どもたちや保護者のみなさんと一緒に楽しく学べる機会が持てたらと考えております。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度 鳥取東高等学校PTA常任評議員

役 職	氏 名	クラス
会 長	網 谷 憲 治	3年4組
副会長	澤 享	2年5組
副会長	森 田 幸 江	2年6組
副会長	堂 前 靖 彦	2年2組
副会長	横 川 慶 子	1年2組
副会長	福 山 洋	1年5組
監 査	夏 目 貴 史	3年1組
監 査	林 美保子	2年1組
監 査	米 田 浩 一	1年2組
文化広報部 部 長	戸 板 ゆ き	3年7組
文化広報部 副部長	太 田 亜希子	3年7組
文化広報部 副部長	霜 村 朋 美	2年3組
文化広報部 副部長	前 田 真由美	2年5組
研修部 部 長	衣 笠 伸一郎	2年7組
研修部 副部長	浦 林 雅 樹	3年6組
研修部 副部長	洞 弘 美	1年1組
健康・生活部 部 長	楮 原 陽 子	3年3組
健康・生活部 副部長	竹 森 芙美子	2年7組
健康・生活部 副部長	村 口 理 英	2年7組
人権教育部 部 長	岡 島 由 紀	2年2組
人権教育部 副部長	高 垣 ちかこ	3年6組
人権教育部 副部長	小 谷 勝 之	1年1組
人権教育部 副部長	漆 原 光	1年7組

執行部



令和5年度 各種表彰者

感謝状贈呈

澤 田 ひろ子	(令和3・4年度)
副会長	
松 本 和 志	(令和4年度)
文化広報部 部 長	
副部長	(令和3年度)
前 田 弥 生	(令和4年度)
文化広報部 副部長	
原 田 朋 美	(令和4年度)
研修部 副部長	
安 陪 幸 恵	(令和4年度)
健康・生活部 副部長	
荒 井 義 信	(令和4年度)
人権教育部 副部長	

鳥取県高等学校PTA連合会表彰

吉 澤 春 樹	(令和4年度)
顧問	
会 長	(令和2・3年度)
伊 藤 憲 栄	(令和2・3・4年度)
副会長	
小田原 理一郎	(令和2・3・4年度)
監 査	
谷 口 雅美智	(令和2・3・4年度)
人権教育部 部 長	

令和5年度生徒会会計予算書

1 収 入	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
生徒会費	6,285,000	6,292,500	△ 7,500	⑦7,500円×838人
生徒会入会金	84,000	84,000	△ 600	⑧300円×280人
補助金	177,000	201,000	△ 24,000	高体連・県文連派遣費助成
前年度繰越金	2,632,952	4,163,563	△ 1,530,611	
雑収入	48	337	△ 289	預金利息ほか
合 計	9,179,000	10,742,000	△ 1,563,000	
2 支 出	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
運営費	7,313,000	8,902,000	△ 1,589,000	
事務用品	15,000	15,000	0	
会費費	450,000	450,000	0	香壁校団休・個人登録料
通信費	3,400,000	3,400,000	0	大会参加生徒通信費
図書費	40,000	40,000	0	
図書費	400,000	400,000	0	
校内行事	50,000	50,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
文芸事業	500,000	500,000	0	
予備費	2,448,000	4,037,000	△ 1,589,000	
文化部	373,000	380,000	△ 7,000	
文芸部	19,000	20,000	△ 1,000	
運動部	66,000	69,000	6,000	
美術部	34,000	30,000	4,000	
音楽部	26,000	50,000	△ 24,000	
体育部	38,000	40,000	△ 2,000	
家庭部	44,000	10,000	34,000	
生活部	26,000	10,000	16,000	
科学部	23,000	30,000	△ 7,000	
部活動	25,000	60,000	△ 35,000	
部活動	62,000	60,000	2,000	
部活動研究部	10,000	10,000	0	
運動部	1,493,000	1,460,000	33,000	
バスケット部	167,000	180,000	△ 13,000	
サッカー部	133,000	100,000	33,000	
バレー部	131,000	140,000	△ 9,000	
ボート部	129,000	140,000	△ 11,000	
水泳部	83,000	90,000	△ 7,000	
卓球部	81,000	80,000	1,000	
ソフトテニス部	86,000	80,000	6,000	
テニス部	86,000	80,000	6,000	
バドミントン部	131,000	120,000	11,000	
陸上部	115,000	110,000	5,000	
柔道部	33,000	40,000	△ 7,000	
野球部	161,000	180,000	△ 19,000	
弓道部	86,000	80,000	6,000	
チームライフル部	43,000	40,000	3,000	
剣道部	28,000	0	28,000	
合 計	9,179,000	10,742,000	△ 1,563,000	

令和5年度PTA会計予算書

1 収 入	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
入会金	258,000	270,000	△ 12,000	新入生1,000円×258人
会 費	4,334,400	4,353,600	△ 19,200	
保護者会費	4,022,400	4,022,200	△ 4,800	年額4,800円×838人
教職員会費	312,000	326,400	△ 14,400	年額4,800円×65人
雑収入	14,661	16,751	△ 1,890	預金利息、高P運動会 ほか
繰越金	2,299,739	2,495,649	△ 195,910	
合 計	6,907,000	7,136,000	△ 229,000	
2 支 出	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
会議費	60,000	60,000	0	
人件費	1,910,000	1,810,000	100,000	道路業務補助専任職員1名分給与
共済費	340,000	310,000	30,000	道路業務補助専任職員社会保険料・労働保険料
運営費	120,000	120,000	0	
需用費	20,000	20,000	0	
役務費	100,000	100,000	0	
研修費	500,000	500,000	0	全国高P連・中国・四国高P連大会、県高P連研修会、全国人権同和教育研究大会参加費等、人権教育部研修バス借上料 ほか
活動費	1,870,000	1,790,000	80,000	
活動費	1,540,000	1,460,000	80,000	各専門部活動費、東高通信(年4回)、学年PTA懇談会助成、全国高P連賠償責任保険料、PTA傷害保険 ほか
旅 費	250,000	250,000	0	全国高P連大会、中・四国高P連大会、全国人権同和教育研究大会、各種県内研修会 ほか
慶弔費	80,000	80,000	0	
負担金	620,000	620,000	0	
学校支援費	300,000	0	300,000	食堂・売店運営支援 ほか
予備費	1,187,000	1,926,000	△ 739,000	
合 計	6,907,000	7,136,000	△ 229,000	

五月十三日(土)の午後、四年ぶりでPTA総会が開かれ、左記の予算が承認されました。
総会に先立って行われた公開授業には、雨の中、四〇〇名近くの保護者が参観に来られ、総会後は一年はクラス別で懇談、二・三年生は学年別で懇談が行われました。

令和五年度PTA総会開催



鳥取県高校総体陸上競技 (5/27~29)

- 男子総合6位
- 女子総合4位
- 男子200m
- 男子400m
- 男子110m障害
- 男子400m障害
- 男子400m障害
- 男子4×100mR 5位 **中国大会出場**
- 柴田瑛斗 (3-5)・前田渉吾 (1-1)・太田咲真 (3-7)・中原大翔 (3-7)
- 男子4×400mR 7位
- 滝山泰生 (2-7)・前田渉吾 (1-1)・高田洸洋 (3-6)・太田咲真 (3-7)
- 男子三段跳
- 男子砲丸投
- 男子円盤投
- 男子やり投
- 男子八種競技
- 女子800m
- 女子400m障害
- 女子4×100mR 2位 **中国大会出場**
- 戸板実穂 (3-7)・衣笠日陽 (2-7)・片山杏樹 (2-1)・前田彩羽 (2-4)
- 女子4×400mR 5位 **中国大会出場**
- 戸板実穂 (3-7)・衣笠日陽 (2-7)・前田彩羽 (2-4)・迎山日那 (3-1)
- 女子走幅跳
- 女子三段跳
- 女子砲丸投
- 女子円盤投
- 女子七種競技
- 女子七種競技



高校総体・各種大会結果 2023年5月・6月



陸上競技部

Message 陸上部の皆さんへ

コロナ禍で思うように活動が出来なかった3年間だったと思います。でもその分、たくさんの想いが詰まっていることでしょう。素敵な先輩や後輩、そして何より大事な仲間と支え合いながら生き生きと走る姿は輝いています。ケガで走れない間も腐らず前向きに活動してきた経験は、これからの生活にも必ず生きます。私たち保護者は、みなさんの活躍が宝です。頑張れ!! 楽しめ!! (保護者 柴田詩緒)

第76回中国高等学校陸上競技対校選手権大会 (6/15~18)

- 女子走幅跳 戸板 実穂 (3-7) 8位
- 女子三段跳 戸板 実穂 (3-7) 7位
- 女子七種競技 戸板 実穂 (3-7) 7位



第58回鳥取県高校総体ソフトテニス競技 (5/27~28)

- 男子団体 第3位 **中国大会出場**
- 男子個人 義仲 遥大 (3-7)・田中 倫多 (3-4) ペア 7位 **中国大会出場**
- 原 央祐 (3-6)・松原 光汰 (3-1) ペア ベスト 16 **中国大会出場**
- 武安 桜人 (1-1)・砂田 隆稔 (1-4) ペア ベスト 16 **中国大会出場**
- 女子団体 第3位 **中国大会出場**
- 女子個人 出井 未侑 (3-1)・砂田 夏希 (3-4) ペア 7位 **中国大会出場**
- 米井 千咲 (3-4)・山根 妃菜 (2-2) ペア ベスト 16 **中国大会出場**
- 谷口 乃唯 (2-1)・高田 夢奈 (3-5) ペア ベスト 24 **中国大会出場**
- 大樫 美侑 (2-6)・石倉 真希 (1-4) ペア ベスト 24 **中国大会出場**
- 網川 心咲 (1-1)・岩崎 結衣 (1-7) ペア ベスト 24 **中国大会出場**

ソフトテニス部

Message ソフトテニス部男子の皆さんへ

「渦巻き起こる高潮の〜」団体戦の試合前コートから仲間が校歌でエールを送りました。コロナ禍で様々な行動制限があり悔しい思いをした分、力強い校歌熱唱を聴いた時、とても感激しました。団体戦での3年振り中国総体出場おめでとう。3年生8人で夏の暑い中も励まし合い頑張ってきた証ですね。真っ黒に日焼けして仲間と共に流した汗は、本当に宝物です。3年生皆さんのこれからにエールを送ります。(保護者 田中)



Message ソフトテニス部女子の皆さんへ

テニスを続けたいと選んだ東高。自分の夢を叶えるため、周りの期待も背負って日々練習をよく頑張っていました。悔し涙を流したことの方が多かったかもしれないけど、素敵な先輩・後輩・同級生・先生に恵まれて充実した3年間が過ぎました。一緒に頑張った皆さんのこれからの活躍を耳にするのを楽しみにしています。(保護者 出井拓也)





ボート部

Message ボート部女子の皆さんへ

自分の限界と闘いながら漕ぎ進む水上のクルー。息を合わせ声を合わせて気持ちをひとつにゴールを目指す仲間。それを見守り一杯応援するチームの姿。その様子はいつ見ても感動を与えてくれる「鳥東ボート部青春物語」そのものでした。3年間の頑張りと思い出を胸に、次はそれぞれの夢に向かって進んでいってください。ファイト!! (保護者 細谷智亜希)

Message ボート部男子の皆さんへ

優しい先輩に誘われて、入部を決めました。予想以上にハードな毎日でしたが、本当によく頑張りました。ボート部では、勝つことだけでなく、自己成長や忍耐力、仲間との絆を築く大切さなど多くのことを学んだことと思います。ここで経験した楽しさや苦しさ、喜びや悔しさは全て君たちの糧となり、新たな夢を追う強さになっていくと信じています。これからの成長を楽しみに、そしていつでも応援しているよ。(保護者 森尾ひと美)



鳥取県高校総体ボート競技 (5/27~28)

- 男子舵手付きクオドルプル 2位
中谷 将也 (2-5)・森尾 翼 (3-4)・西山 佳汰 (2-4)・高橋 創志 (3-5)・西川 仁将 (2-3)
- 男子ダブルスカル 5位
財原 大輔 (2-1)・米村 総史 (2-6)
- 男子シングルスカル 大北 春輝 (2-1) 3位
- 女子舵手付きクオドルプル **優勝 全国大会出場**
谷口 晴 (3-7)・原田 優 (3-5)・毛利 芭奈 (3-6)・中村 沙希 (2-5)・池ノ内花江 (3-1)
- 女子ダブルスカル **優勝 全国大会出場**
細谷 和夏 (3-3)・前田 明星 (3-4)
- 女子シングルスカル 尾崎 愛奈 (3-4) 3位

第67回中国高等学校ボート選手権大会 (6/2~4)

- 男子舵手付きクオドルプル
中谷 将也 (2-5)・森尾 翼 (3-4)・西山 佳汰 (2-4)・高橋 創志 (3-5)・西川 仁将 (2-3) 6位
- 男子ダブルスカル
財原 大輔 (2-1)・米村 総史 (2-6) 8位
- 男子シングルスカル 大北 春輝 (2-1)
- 女子舵手付きクオドルプル **優勝**
谷口 晴 (3-7)・原田 優 (3-5)・毛利 芭奈 (3-6)・中村 沙希 (2-5)・池ノ内花江 (3-1)
- 女子ダブルスカル **優勝**
細谷 和夏 (3-3)・前田 明星 (3-4)
- 女子シングルスカル 尾崎 愛奈 (3-4) 4位



バスケットボール部

第58回鳥取県高校総体

バスケットボール競技 (5/27~29)

- 男子 準優勝
- 優秀選手賞 大崎 仁 (3-5)
- 女子 2回戦進出

第67回中国高等学校

バスケットボール

選手権大会 (6/16~18)

- 男子 1回戦敗退

Message バスケットボール部男子の皆さんへ

東高でバスケットがしたいという思いを胸に集まった3年生9人は、インハイを目標にチーム一丸となり日々の練習を頑張ってきました。遠征や練習試合をこなし迎えた県総体では2位という結果で、惜しくも目標には届きませんでしたが試合で見せてくれた姿は、保護者だけではなく応援に来ていただいた方々も感動させてくれました。バスケ人生の集大成として、最高の思い出と感動をくれたみんなをこれからもずっと応援していきます!頑張れ! PURPLEKNIGHTS!! (保護者 大崎寛子)

Message バスケットボール部女子の皆さんへ

勝利や作戦がハマったときの喜び、逆に思い通りいかないことへの怒り、想定外の怪我や惜敗の哀しみ、仲間と過ごした楽しい時間...3年間の青春『喜怒哀楽』すべてが大人になれば酒のツマミになる良い思い出です。数年後、飲み会で盛り上がっている姿が目に見えます(笑) (保護者 玉野俊雅)



剣道部



Message 剣道部の皆さんへ

新入生4人が入部してくれて、ますます活気づいた稽古ができる状況になったことをうれしく思います。仲間と共に目標を決めて、その目標に向かって辛い稽古を乗り越えたときに勝ちだけではなく、色々なことを考えられて思いやる人になれると思います。剣道を通じて出会った仲間と過ごせる時間を大切にして稽古に励んでください。6人が盛り上げていこうとする姿はとても素敵です。これからの成長する姿が楽しみです。みんな、頑張れ!! (保護者 西村洋介)

鳥取県高校総体剣道競技 (5/27~28)

- 女子個人 井上 満愛 (2-7) ベスト8
山根 映 (1-2) 1回戦敗退
- 男子個人 西村 孝介 (2-5) 1回戦敗退
大原 颯樹 (1-5) 1回戦敗退
徳本大二郎 (1-7) 1回戦敗退
柳田舜太郎 (1-3) 1回戦敗退

中国高等学校剣道選手権大会

(6/9~11)

- 女子個人 井上 満愛 (2-7) 2回戦進出



鳥取県高校総体テニス競技(5/27～30)

- 男子団体 準々決勝進出
- 男子シングルス
 - 渡邊 陽光(3-4) 3回戦進出
 - 岡森 弘倫(3-3) 3回戦進出
 - 横山 幌成(2-2) 2回戦進出
 - 池内 蓮(2-5) 2回戦進出
- 男子ダブルス
 - 渡邊 陽光(3-4)・岡森 弘倫(3-3)組 2回戦進出
 - 池内 陽愛(2-5)・加藤 奏(2-5)組 2回戦進出
 - 加藤 蒼大(3-6)・霜村 拓哉(2-3)組 2回戦進出
 - 横山 幌成(2-2)・谷口 裕隆(2-5)組 2回戦進出
- 女子シングルス
 - 小畑 香野(3-7) 2回戦進出
 - 内海 爽楽(3-5) 2回戦進出
 - 花房 優衣(2-4) 2回戦進出



テニス部

Message テニス部男子の皆さんへ

男子テニス部の皆さん、高校総体お疲れさまでした。声出し応援もでき、イキイキとした部員の皆さんが、本当にキラキラしていました。テニスを嫌いになりたくないからと逃げ出した日もありました。でも、大切な仲間や先生がいて、最後までやり遂げられ、かけがえのない思い出ができて、本当に良かったですね。部員の皆さん、先生方、ありがとうございました。(保護者 加藤美紀)

Message テニス部女子の皆さんへ

先輩が優しいからと早々に入部を決めて、はや3年。コロナ禍で試合数や声援など、制限されることも多かったですが、素敵な先輩に色々な事を教わりました。伝統のマスコット作りに四苦八苦しながらも、先輩の卒業に涙しました。今はたくさんの後輩に恵まれ、試合の応援に来てくれるからちょっと恥ずかしいと言いつつも、いざ試合となると真っ赤な顔でコートを走り回り頑張っていました。3年間お疲れさまでした。次の目標に向かって頑張れ!!(保護者 小畑幸恵)



第70回中国高等学校卓球選手権大会鳥取県予選(4/28～29)

- 男子ダブルス 森田 拓斗(3-5)・大杉 洸輝(2-5) ベスト16
- 女子ダブルス 荻山 葉月(2-2)・廣岡 柚美(1-2) 準優勝
- 山口 結生(3-2)・西本 七海(3-7) ベスト8

卓球部

中国大会出場 第58回鳥取県高校総体卓球競技(5/27～29)

男子団体 学校対抗 3位

Message 卓球部男子の皆さんへ

コロナ禍で始まった高校の部活動でしたが、大会の中止や無観客試合、練習制限等の苦難に直面しながらも努力と情熱を持ち続けたい向きに頑張る姿はとても素晴らしいかったです。コロナ禍で経験した苦労や悔しさは無駄ではなく、今後の自己成長の糧となるはず。気負うことなくこれからも楽しみながら頑張ってください。(保護者)

Message 卓球部女子の皆さんへ

1年生の春、新型コロナ第4波が到来しつつの入部でした。もどかしい状況と制限が続く中で、中国大会出場などの結果を残し、この3年間でよく乗り越えて来たと思います。縁あって苦楽を共にしてきた4人なら、ここでしか得られなかった貴重な経験を糧に、それぞれが新しい目標に向かって邁進できると信じています。心から応援しています。(保護者)



柔道部

Message 柔道部の皆さんへ

最終学年の高校総体は、特別な思いで臨んだのではないのでしょうか。もちろんライバル選手も同じ気持ちです。その中で、勝ち負けにこだわらず本気でぶつかり合ったこの経験は、一生に亘る財産となります。そして、共に汗と涙を流した仲間や顧問の先生、コーチの存在は言うまでもなく、みんなにとって掛け替えのない存在です。これが部活動の醍醐味。みんなすごく成長しました。本当にお疲れさまでした。(保護者 松岡智也)

鳥取県高等学校総合体育大会柔道競技(5/27～28)

- 男子団体 準優勝
- 男子個人
 - 66kg級 三好 優智(3-2) 1回戦敗退
 - 73kg級 澤田 睦月(3-3) 優勝 中国大会出場
 - 73kg級 上田 晃生(3-6) 3位
 - 81kg級 松岡 大智(3-1) 3位



- 女子団体 準優勝
- 女子個人
 - 48kg級 塩谷 唄(1-7) 1回戦敗退
 - 78kg級 中川 香乃(3-2) 準優勝

中国高校選手権レスリング(6/16～18)

- 個人戦女子 74kg級 中野 咲羅(2-1) 1位 中国大会出場

